記者発表資料

平成３０年 ７月 ３日
能　　代　　市
能代河川国道事務所

重点「道の駅」ふたつい・米代川河川防災ステーション
平成 30 年７月７日(土) に 完成式 を 開催します
～地域創生の拠点、総合防災拠点を目指して～

能代市が整備を進めてきた重点「道の駅」ふたつい、能代河川国道事務所が整備を進めてきた米代川河川防災ステーションの**完成式**を、**平成３０年７月７日（土）１１時**より、開催いたします。

重点「道の駅」ふたつい・米代川河川防災ステーション完成式

１．日　時：**平成３０年７月７日（土）１１時００分～**
２．場　所：秋田県能代市二ツ井町小繋地内（新・道の駅ふたつい）（別添「会場案内図」参照）
３．主　催：能代市、能代河川国道事務所
４．内　容：別添「次第」参照
５．その他：①「道の駅」の一般の方々の利用は、７月８日（日）10 時のプレオープンからとなります。
②「完成式」へお車でお越しのマスコミの方は、誘導員に従って入場してください。

記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ、東北専門記者会

【問い合わせ先】
《道の駅ふたつい関連》
能代市二ツ井地域局 総務企画課 地域振興室
電話　０１８５－７３－２１１２
室　　長　　山谷（やまや）　行毅（こうき）

《米代川河川防災ステーション関連》
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
電話　０１８５－７０－１００１（代）
副所長（河川）　平葭（たいよし）　健作（けんさく）

重点「道の駅」ふたつい・米代川河川防災ステーション
完　成　式
次　第

日時：平成30年7月7日（土）午前11時00分
会場：秋田県能代市二ツ井町小繋地内
（新・道の駅ふたつい）
主催：能代市、能代河川国道事務所

＜受付＞　10時10分～

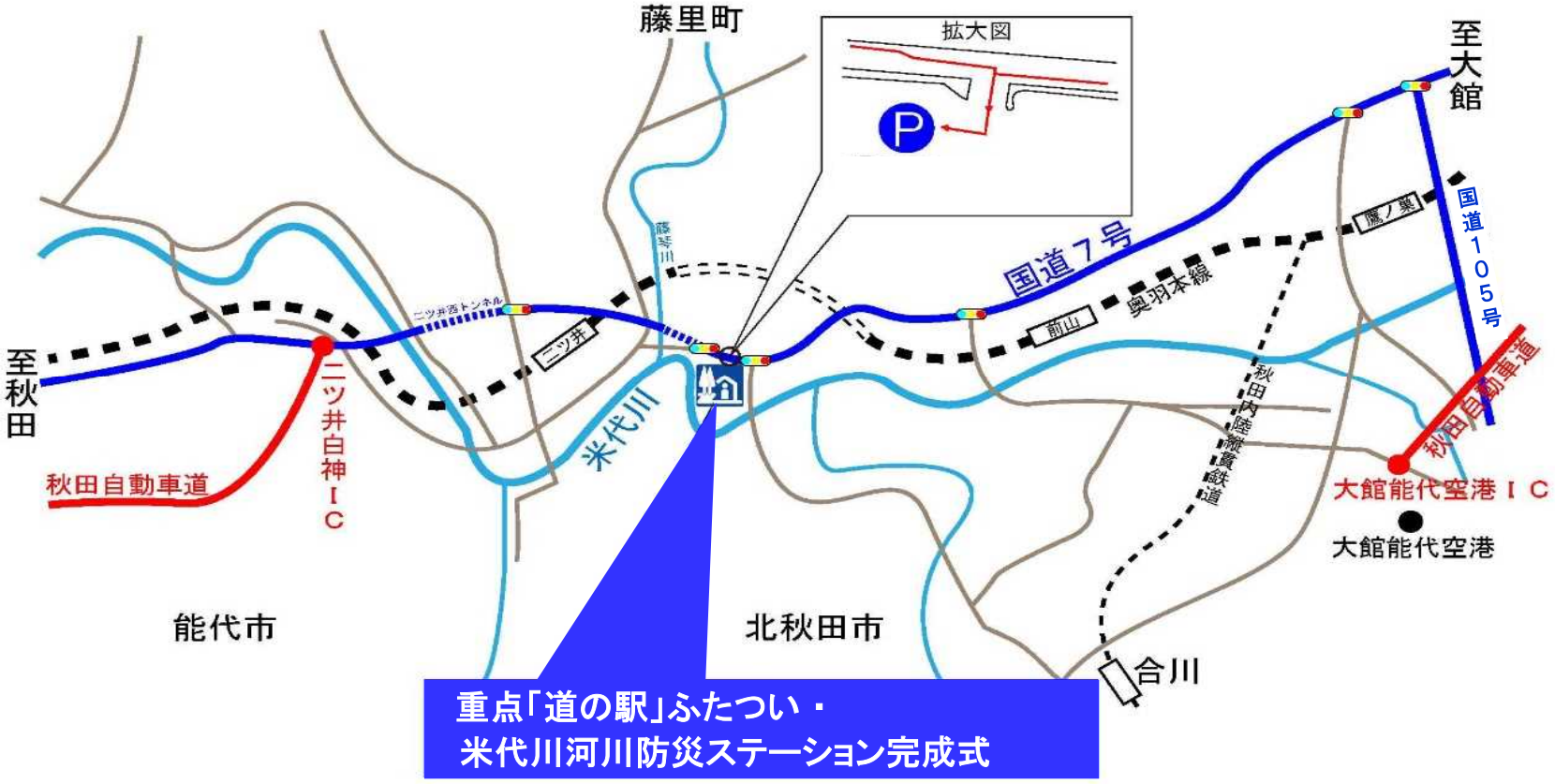
＜オープニングセレモニー＞10時30分～10時50分

＜式典＞11時00分～12時00分

１．開　　式
２．あいさつ
３．来賓祝辞
４．来賓紹介
５．事業概要説明
６．中学生からのメッセージ
７．テープカット並びにくす玉開き
８．閉　　式
９．バス出発式
10．施設見学

会場案内図

重点「道の駅」ふたつい・米代川河川防災ステーション完成式　案内図



重点「道の駅」ふたつい 【H30年度】　秋田県能代市

〇外国人対応の観光案内所開設。世界遺産「白神山地」等、県北の周遊観光のゲートウェイとして空港・高速バスと連携したインバウンド観光を支援
〇加工品製造・開発施設を整備。「きみまち木苺」をはじめ地場産品に付加価値をもたせた「ふたついブランド」を確立。
〇子育て支援センター整備やコミュニティバス運行により地域住民の交流場を創出。行動範囲拡大・地域活性化に寄与
〇秋田県北地域の総合防災拠点として、指定緊急避難場所・食料等を支援できる体制を整備

道の駅ふたつい（移転後）

〇設置者：能代市　〇路線名：国道7号
〇整備手法：一体型　〇面積：約2,800㎡





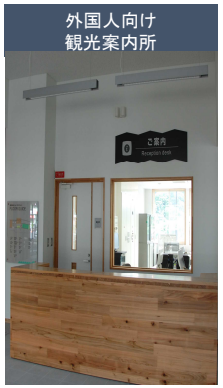
◆秋田県北の総合防災拠点

総合防災拠点イメージ

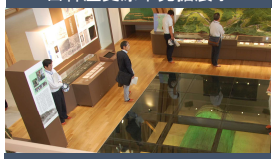


◆インバウンド観光の支援

外国人向け観光案内所



白神歴史原木発掘展示



都市間高速バス「ジュピター号」【能代⇔新宿】



◆子育て世代から高齢者まで地域住民の交流場創出

子育て支援や子供の遊び場 ⇔ 道の駅経由のコミュニティバス ⇔ 高齢者との憩いの空間







※イメージ

◆ふたついブランドの情報発信

地場産品（きみまち木苺）の加工製造イメージ



加工品製造・商品開発

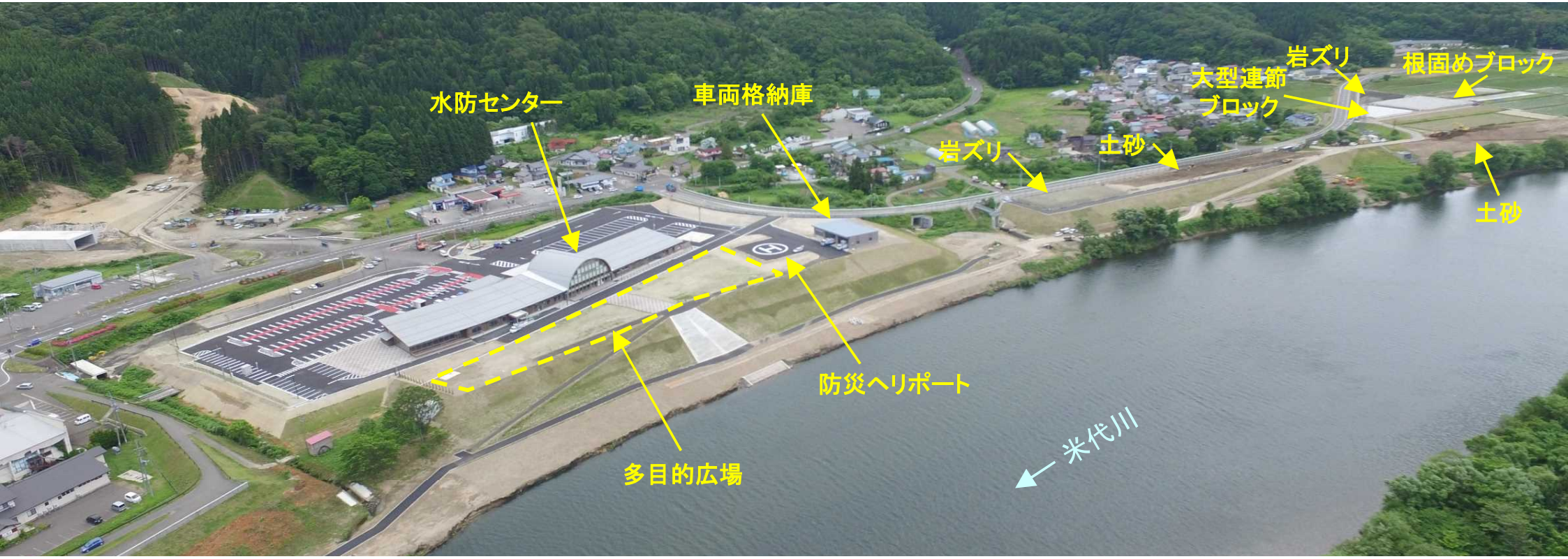


米代川河川防災ステーション

○　堤防決壊等の重大災害に備え、緊急復旧用資材、防災ヘリポート、車両格納庫、水防センターを整備し、秋田県北地域の総合防災拠点とする。

○　平常時には、一部を「多目的広場」として活用する。

○　重点「道の駅」ふたついと一体的な活用により、地域交流の場、憩いの場とする。



【米代川河川防災ステーション整備内容】

緊急復旧用資材（土砂、岩ズリ、根固めブロック、大型連節ブロック）、防災ヘリポート、車両格納庫、水防センター